

狭山市の概要

狭山市は、埼玉県の南部、都心から 37 km圏に位置しており、北と東は川越市、南は所沢市・入間市、西は飯能市・日高市に接する、面積 49.04 k m²、人口 162,029 人、世帯数 61,166 世帯（平成 13 年 11 月 1 日現在）の市である。

市域は武蔵野台地の北西部を占め、地勢は概ね平坦。北西寄りを入間川が北東へ流れ、その流域に沖積低地がひらけている。

昭和 30 年代以後、西武池袋線・新宿線で結ばれる東京のベッドタウン化が進み、公団の狭山台団地をはじめ、大規模な住宅団地が建設されて人口は急増。工業地化も進展し、川越狭山・狭山の両工業団地が造成され、本田技研工業・ロッテといった大工場が林立して、ひと昔前とは様相が一変した。農業は、野菜・米・茶・ブドウのほか、養蚕・畜産等が行われ、特に茶は「狭山茶」のブランドで全国に移出されている。

平成 13 年 11 月 14 日作成